



## 特集 「このまちを良くするのはだれ？」

地域の今を届ける密着レポート／赤い羽根共同募金について  
 地域のおしらせ／第10回 黒部市社会福祉大会  
 連載／ふくしスマイル・ワーカー etc.

今月の表紙 清水庵の清水 — 今年も夏が始まります

この広報紙は一部共同募金の助成金により発行されています。

## うなづき

[場所] 黒部市宇奈月老人福祉センター

### 介護予防通所事業 生き生き倶楽部

時間/9:30~15:00  
 参加無料!  
 対象/65歳以上の方



※■は休館日

日	月	火	水	木	金	土
28	29	30	1	2 レクリ エーション	3 レクリ エーション	4
5	6 レクリ エーション	7 レクリ エーション	8	9 レクリ エーション	10 レクリ エーション	11
12	13 レクリ エーション	14 健康体操A	15	16 レクリ エーション	17 レクリ エーション	18
19	20	21 レクリ エーション	22 健康体操A	23 健康体操C	24 健康体操B	25
26	27 音楽教室	28 音楽教室	29	30 音楽教室	31 音楽教室	1

時間/10:00~  
 健康体操A・・・岡崎 明子先生  
 健康体操B・・・村田 あゆみ先生  
 健康体操C・・・石田 みどり先生



### 読んで知く 健康ミニコラム 知って防ごう! 熱中症 ~隠れ脱水にご用心~

熱中症は梅雨の合間や梅雨明けの蒸し暑い日など7月~8月が発症のピークの為、注意が必要です。特に喉が渇くなどの感覚が弱まっている高齢者は脱水症状に気付きにくく「隠れ脱水」になりやすいです。室内でも熱中症になるので我慢せず適度に冷房をつけ室温調整を行いこまめに水分補給することが大切です。

お問合せは生き生き倶楽部の  
 担当:山内まで TEL.(0765)65-1820

福祉・ボランティアに関することは

社会福祉法人 黒部市社会福祉協議会  
<http://www.kurobesw.com/>

●本所 黒部市福祉センター内  
 〒938-0022 黒部市金屋464-1  
 TEL.(0765)54-1082(代表) FAX.(0765)52-2797  
 TEL.(0765)57-1089(ケアセンター・ホームヘルプセンター)  
 Eメール kurobesw@ma.mrr.jp

●宇奈月支所(東部包括) 黒部市宇奈月老人福祉センター内  
 〒938-0862 黒部市宇奈月町浦山2111  
 TEL.(0765)65-1165 FAX.(0765)65-9533  
 Eメール tobu-houkatsu@kurobesw.jp

## くろべ

[場所] 黒部市福祉センター

### 介護予防のための 元気はつらつ体操教室

時間/10:00~11:00  
 参加費/300円(入館料のみ)  
 対象/65歳以上の方



※■は休館日

日	月	火	水	木	金	土
28	29	30	1 ストレッチ	2 ストレッチ	3 ストレッチ	4
5	6	7 ストレッチ	8	9	10 体操	11
12	13	14 体操	15 体操	16 アロマ・ヨガ	17	18
19	20	21 アロマ・ヨガ	22 アロマ・ヨガ	23	24	25
26	27	28	29	30 体操	31 アロマ・ヨガ	1

時間/10:00~  
 ストレッチ・・・仁科 在重先生  
 アロマ・ヨガ・・・村田 あゆみ先生  
 体操・・・小森 亜希子先生



## 編集後記

取材の中で生き生きとお話を聞かせてくださる皆さんの表情から、活動をいかに楽しんでいるかが伝わってきました。楽しんでやっていることが誰かに喜ばれたり元気になってもらえたり、お互いに幸せな気持ちになれるって素敵だなと感じました。わたしも好きな「音楽」からはじめてみようと思います。

編集 西田



【黒部市の人口】41,767人 【65歳以上の人口】12,325人 高齢化率 29.3%  
 H27.6.1 現在(外国人を除く)

特集

このまちを良くするのはだれ？

あなたにとっての理想の黒部とは、どんなまちですか？  
 「こんなまちになればいいな」  
 —そんな気持ちは誰しもそれぞれに持っておられるのではないのでしょうか。  
 気持ちや思いはあっても、どうやって良くしたらいいんだろう？良くするためには、一体何をしたらいいんだろう？  
 今回の特集では、黒部のまちを「良くする」ためのヒントについて、実際に行われているボランティア活動の紹介を通して考えてみたいと思います。



地域で暮らす外国人のために立ち上げられた「日本語教室in黒部」の活動

そもそも、まちが「良くなる」って？

「どうなればこのまちが良くなったと感じますか？」  
 そう聞かれると、思い描く答えは人それぞれではないでしょうか。  
 例えば、車を持っていない人にとっては、交通の便が良くなるのが良くなったということかもしれません。車がなくても店が遠くにはいかない人にとっては、近くに店ができることもかもしれないし、子どもや孫がいる人にとっては、お店よりも子どもが安全に遊べる場所があることもかもしれません。  
 このように、求めているものはライフスタイルや環境、年齢、性別などによって人それぞれです。  
 そんなさまざまな描く暮らしに近づくよう、課題を解決してくれるのは、誰でしょうか。

「好き」や「得意」を活かす

自分の興味関心のある分野から実際に黒部を良くしようと、取り組んでおられる方がいます。  
 家城香織(いえきかおり)さんは、地域に暮らす外国人の言語・文化学習を手助けする「日本語教室in黒部」の代表を務め、平成21年の団体立ち上げ時からボランティアとして活動しておられます。



楽しみながら活動されている家城さん

主婦として過ごす中、外国人の生活と言語を支援するボランティアの養成講座に参加したことをきっかけに、現在は月に2〜3回程度、外国人と日本語での対話を通して、普段困っている言葉の表現、仕事や暮らしの中での悩みについて、相談できる場としての活動を行っておられます。  
 「どう伝えれば外国人にとって分かりやすいかを考えることは、むしろ日本人の私にとっての勉強になってるんです。それに、活動を通していろいろな方と話せば話す

ほど、考え方や文化の違いが発見できたりするんですよ」と、活動自体の面白さがあると話されます。  
 「それに、活動を通して見えた新しい視点を通して、家の中で新たな話題も生まれるようになったんです。自分も含め、家族の視野も広がり、いろいろな人への関心や理解する心も育まれてきたように思うんですよね」と、家城さんの暮らしも変化したそうです。  
 「活動のなかで一緒に考えたことの成果として、職場や地域の人とのコミュニケーションが上手くなったという報告が聞けると、皆で一緒になって喜べるのがやがいのひとつです」と、過去には、黒部で過ごしたことが本当に楽しかったと感謝の手紙が届いたこともあるそうで、外国人が帰国しても黒部や富山で過ごして良かったと思ってもらえるよう、地域と外国人のつなぎ役となっていきたいという思いを聞かせて頂きました。

また、木村俊哉(きむらとしや)さんは職場での外国人教育担当になっていったこともあり、4年前に「日本語教室in黒部」の活動に加わったそうで「人の役に立ちたい」という思いもあります。でも、何より人と話すことが好きで、楽しいですよ」と、好きなことが活動に直結していると話されます。「一緒に活動することで人の役に立ちたいと話す木村さん

ることは、外国人の参加者にとっただけでなく、自分にとっての学びにもなっていて。相手も自分も成長していくという喜びがあるんですよ」と、活動を楽しんでいるという気持ちが伝わってきました。  
 家城さん、木村さんは、自ら面白さを感じながら活動されています。その活動が地域の外国人の暮らしをより良いものにし、その家族や近隣の人、職場の人にとっても暮らしやすさや幸せにつながっているように感じました。



好きなことで人の役に立ちたいと話す木村さん

### 「参加」のカタチ

好きなことはあるし、やってみたいことはある。何かしたいけどなかなか踏み出せない。どうやってたることができるのか。くろべボランティアセンター(黒部市社会福祉協議会事務所内)には、市内のボランティアグループ約60団体とボランティア活動を個人の方などを合わせ、約2,000名が登録されており、様々な分野で特技や趣味を活かして活動をしています。すでにある団体の活動への「参加」を試してみたい時や、新たにこんなことをしてみたいという時には、ここで相談することができます。

また、その思いや取り組みに共感し、応援したいけど直接参加できないという時には、活動に必要な資金面で支援することも一つの「参加」です。そしてまちを良くするために行われている活動を支えていくしくみとして、「赤い羽根共同募金」があります。

赤い羽根共同募金は、じぶんのまちを良くしようと頑張っている団体やボランティアの活動に助成されるしくみで、黒部で集まった募金の70%は黒部のために活かされます。多くの団体はこの黒部で募ったお金を資金として受けて、さまざまな活動を展開しています。つまり、募金や寄付という行為も参加のひとつの形と考えることができます。

ができます。  
このように、活動する「人」(ボランティア)と「資金」(募金・寄付)が結びつくことで、黒部のまちを良くする動きがどんどん進んでいきます。

### このまちを良くするのは？

今回ご紹介した活動は、外国人の暮らしだけでなく、その家族や近隣住民、職場仲間の暮らしを少しずつ良いものにしていきます。そして、活動者自身の生活にとっても楽しみや生きがいになっていたり、活動者の周囲の人へ理解や興味・関心を広めていたり、新たな気持ちや行動を生み出す広がりがあります。

ひとつの活動やひとつの取り組みで、全ての人のとっての良いまちなったと実感することはできません。しかし、話を聞くのが好きな人が、聞いてほしい人の話を聞く。音楽が好きの人が、音楽でまちや誰かを元気にする。パソコンを得意とする人が黒部の情報を発信する。そんなふうには、一人ひとりが得意とすることや興味関心のあることからまちを良くするアクションを起こすことはできます。  
このまちを良くするのは誰でしょうか。

行政や社会福祉協議会、また様々な団体や企業なども、このまちを良くしようと取り組んでいます。そして、このまちに住む私たち市民も、このまちを良くすることができます。  
たとえ一つひとつは小さな活動であっても、みんなが強みを生か

してそれぞれの分野で活動し、このまちを良くするアクションが多く生まれれば、黒部市全体が皆さんにとって、もっと住みやすく、良いまちになっていくのではないのでしょうか。

### 市内のボランティアグループではこんな活動をしています



あこや〜の森づくりクラブ  
森林の整備活動をしています



黒部おもちゃの病院  
月に1〜2回、おもちゃの修理をしています



村椿地区ボランティア部会  
地域に根付いたボランティア活動を行っています



黒部手話サークルひまわりの会  
手話学習、手話通訳者の養成などを行っています

## 今年も赤い羽根共同募金による まちを良くするための活動が 始まっています

おかげさまで、平成26年度も皆さんからたくさんのお気持ちが集まりました。ありがとうございます。  
赤い羽根共同募金は、目的と助成額を決めてから募金を集めるしくみです。黒部で集まった募金の70%が黒部のために使われ、どう活かすのかは、黒部の人が決めています。  
地域を想う皆さんの気持ち、このしくみを支えています。



地域に暮らす外国人のために



地域に暮らす親子の交流のために

もっと  
良くするために  
活動したい!

活動開始

5月~  
交付された助成金は、目的のために活かします。

助成金交付

4月  
黒部市共同募金委員会から、各団体へ交付されます。

募金が  
集まる

1月

募金活動

10~12月  
決定した金額を目標に集めます。



街頭募金

審査会

6月  
黒部に住む人たちで、使い道(活動)を決めます。



委員会による審査

目標額決定

7月  
活動にどれだけの金額が必要か、目標を決定します。

申請

4月  
黒部市共同募金委員会へ活動の申請をします。

黒部を良くするために  
こんな活動がしたい!



ボランティア団体  
NPO など

### 平成26年度 募金総額 : 7,307,157円

戸別募金	5,044,650円	学校募金	221,399円
街頭募金	192,496円	イベント募金	290,004円
法人募金	660,855円	その他の募金	372,475円
職域募金	525,278円		

ありがとうございました

### 平成27年度助成団体一覧 (順不同)

黒部市児童クラブ指導者協議会 / 黒部市視覚障害者協会 / 黒部手話サークルひまわりの会 / 黒部市手をつなぐ育成会 / 青い鳥 / 黒部市老人クラブ連合会 / 黒部市更生保護女性会 / 黒部市民生委員児童委員協議会 / 日本語教室in黒部 / 黒部市地区ボランティア部会協議会 / 前山里山ほたるの会 / 宮野山運動公園を含む宮野地区の活性化を考える会 / 社会福祉法人黒部市社会福祉協議会

archive

### 昨年度の 子ども記者の活動 振り返り

昨年度から始めたこの企画。第1弾となった9月号では、4人の小学生が実際に自分たちの足でまちを歩き前沢地区に関わる人たちにインタビューをしながら素敵な記事をつくってくれました。



どんな記事にしたいか、プロからアドバイスをもらいながら一生懸命考えました

#### 委嘱交付式



#### 取材活動

#### 打ち合わせ



#### 記事づくり

#### 完成!!

子どもたちならではの発見がたくさんあります!



#### 活動の流れ

- ▶ 子ども記者委嘱交付式
- ▶ 打ち合わせ会議
- ▶ 取材・調査活動
- ▶ 記事づくり



自分の足で歩きながら地域を調べました

夏休み特別企画 ★子どもたちの「福祉くろべ」をつくろう

## 夏休み 子ども記者 募集!!

記者になって、  
まちのことを取材しよう!

黒部のさまざまな福祉の話題について子ども目線で調査、取材を行います。小学5年生〜中学3年生まで

で黒部市内在住か市内の学校に通学している児童・生徒のみなさん。

自分のまちのことを知り、普段このまちに住んでいて疑問に思うことなどを調べたり関係者にインタビューを行って記事にしませんか?

記者に就任した方には  
楽しく取材するための記者グッズをプレゼント!  
今しかできない体験。一度チャレンジしてみませんか?

#### 記者募集!

- ★対象者  
小学5年生〜中学3年生までで黒部市内在住か市内の学校に通学している児童・生徒
- ★募集人員  
5名程度(応募多数の場合は抽選とさせていただきます)
- ★活動内容  
福祉くろべ9月号の記事として掲載
- ★主なスケジュール  
[7月中旬]:打ち合わせ会議  
[7月下旬]:取材活動  
[8月上旬]:記事づくり

#### 夏休み子ども記者申込書

ふりがな 氏名	ふりがな 保護者氏名
住所	
TEL(本人)	保護者連絡先
所属学校名	
備考	

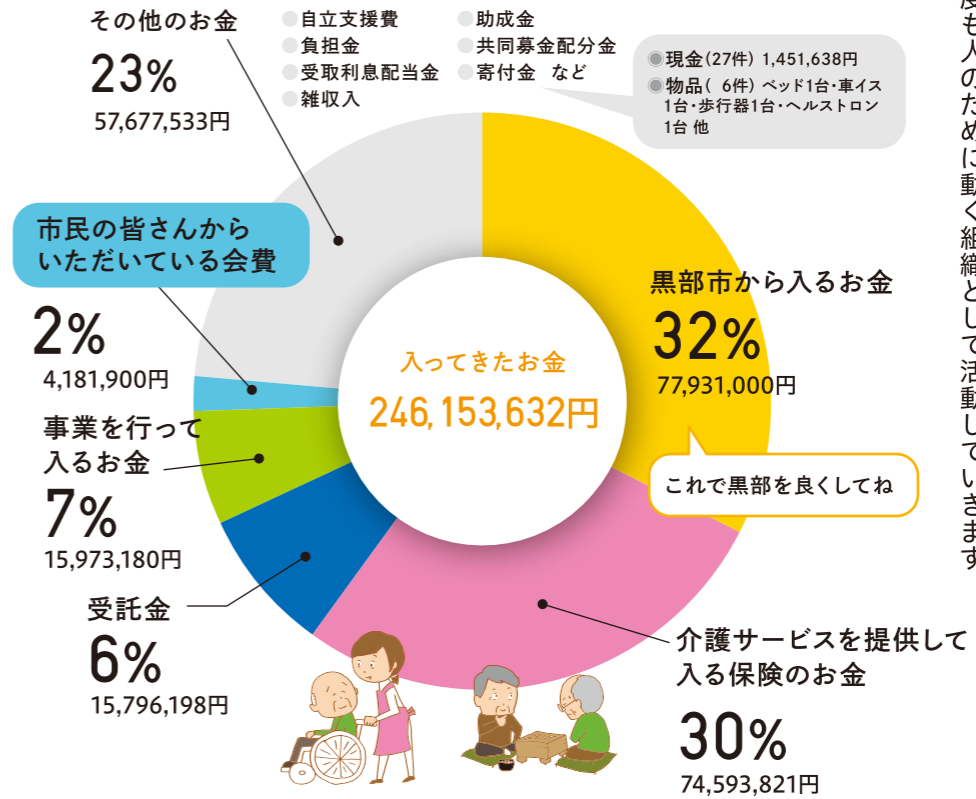
応募締切  
7月13日(月)

お申込みはこちらまで! 申込書を黒部市社会福祉協議会までFAX(0765-52-2797)で送付してください。

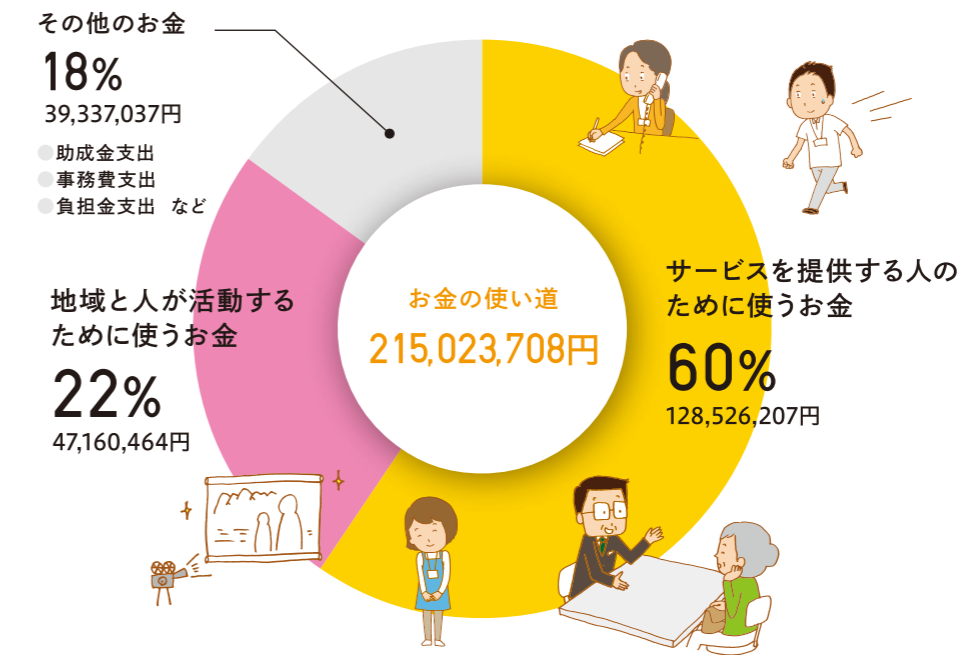
平成26年度の「ご報告」  
黒部市社会福祉協議会 平成26年度事業報告

おかげさまで平成26年度を無事終えることができました  
今年度も人のために動く組織として活動していきます

平成26年度収入の内訳



平成26年度支出の内訳



黒部善意銀行 平成26年度活動状況のご報告



黒部善意銀行

皆さまのあたたかい善意に  
心から感謝いたします  
集まった皆さまの善意は  
福祉活動に役立てています

預託  
(寄付)

合計(35件) 1,385,887円

内訳	一般預託(31件)	385,887円
	指定預託(1件)	1,000,000円
	物品預託(3件)	ひざかけ 35枚 米 30kg タオル 150枚

貸出  
(配分)

合計 1,215,000円

内訳	指定預託先へ	1,000,000円
	修学旅行参加生徒への寸志として	185,000円
	一時貸出金	30,000円

貸出対象者 ●生活保護世帯 ●準要保護世帯

預託者ご芳名

大布施 弘楽会	黒部市立荻生小学校	宇奈月グランドホテル
松野 美恵子(物品)	富山県立にいかわ総合支援学校中学部	宇奈月杉乃井ホテル
荻生 ひろば実行委員会	アピタ黒部店	宇奈月国際ホテル
故 中島 義輝	『愛のともしび』募金箱	延楽
浦山 ビューティサロンミチヨ	黒部市立中央公民館	ホテル黒部
水本 直美	生地公民館	ホテル溪仙
他市 北陸労働金庫黒部支店	若栗公民館	風車
富山県移動商業組合	宇奈月郵便局	ワークマン黒部店
企業・団体 JAくろべ女性部(物品)	黒部川電気記念館	休み処「あい」
黒部市立東布施小学校	黒部民謡清韻会	黒部市福祉センター

感謝状の贈呈

明るい社会づくりに寄付された次の方々に  
平成27年2月22日、富山県善意銀行より感謝状が贈られました。

- 弘楽会
- たかせ小学校
- 生地あいの会
- 富山県高等学校家庭クラブ連合会
- 生地小学校
- にいかわ総合支援学校

敬称略・順不同

窓口

- 事務所……黒部市福祉センター、宇奈月老人福祉センター
- 市役所……黒部庁舎 福祉課、宇奈月庁舎 市民サービス課
- 『愛のともしび』募金箱

黒部善意銀行では、預託(寄付)という形でみなさまの善意をお預かりし、社会福祉事業に活用させていただいております。

### 来て見てヤンバイ映画館

開催時間:13:30から 入場無料

7月7日(火)	「上を向いてあるこう」 場所 若菜ふれあいセンター
7月9日(木)	「蒲田行進曲」 場所 荻生の館
7月14日(火)	「わが母の記」 場所 三日市公民館
7月15日(水)	「こちら55号応答せよ!危機百発」 場所 生地コミュニティセンター
7月21日(火)	「必殺仕事人 梅安蟻地獄」 場所 浦山交流センター

### 今月の相談日

民生委員児童委員と心配ごと相談 **ご予約不要**

行政相談員と行政相談

黒部市福祉センター 7月14日(火)13:30~15:30

黒部市立中央公民館 7月9日(木)13:30~15:30  
(宇奈月町浦山2100-2)

弁護士と法律相談 **予約受付7月1日より**

黒部市福祉センター 7月21日(火)13:30~15:30

東部生活自立支援センター巡回相談 **予約受付7月1日より**

黒部市福祉センター 7月13日(月)10:00~11:30

### 催し物と休館日のご案内

黒部市福祉センター 利用時間/8:30~16:30

#### 7月の催し物

4日(土)	さくらカラオケ愛好会	10:30~
11日(土)	カラオケうた仲間	10:00~
12日(日)	カサブランカ愛好会 発表会	10:00~
18日(土)	華の会 歌謡ショー	10:30~
19日(日)	魚津カラオケ友好会	10:30~
25日(土)	こぶしカラオケ愛好会 発表会	10:30~
26日(日)	高山舞踊研究会	10:30~

休館日 毎週月曜日(6日・13日・20日・27日)  
※7月5日(日)は敬老会開催のため入浴のみ入館となります。

#### 今月のクラブ

囲碁・将棋クラブ  
毎週金曜日(3日・10日・17日・24日・31日)

元気カラオケクラブ/健康麻雀クラブ  
9日(木)・23日(木)

### 今月の湯

入浴時間 10:00~16:00

- 7月 1日(水)~5日(日) ……緑茶の湯
- 7月 7日(火)~12日(日) ……プラチナナノコロイドバス
- 7月 14日(火)~19日(日) ……トマトの湯
- 7月 21日(火)~26日(日) ……もぎたてオレンジバス
- 7月 28日(火)~31日(金) ……緑茶の湯

誕生日のお祝いに  
センターの入浴券はいかがですか?  
11枚綴り 3,000円

### イベントpick up!

#### 煌(きらめき)~水の都から~ 手話コーラス講習会

黒部宇奈月温泉駅の発車メロディーになった「煌(きらめき)~水の都から~」の手話コーラス講習会を開催します。手話コーラスを通して楽しく手話を体験してみませんか。

平成27年 7月9日・16日・23日・30日(毎週木曜日)  
[時間] 19:45~20:45  
[会場] 黒部市中央公民館  
[申込み] 当日会場にて19:30から受付

※夜間の開催のため児童・学生の方につきましては保護者の付き添いや送迎をお願いします。  
お問い合わせ 黒部市社会福祉協議会 TEL.0765-54-1082

#### 災害時における「やさしい日本語」 研修会の参加者を募集します

「やさしい日本語」というのは誰にでも伝わるわかりやすい日本語のことで、東日本大震災の時でも情報提供の際に使われました。外国人だけでなく、子どもやお年寄り、災害時にパニックになった人にも「やさしい日本語」は役立ちます。

平成27年 7月26日(日) 10:00~12:00 **入場無料**  
[会場]黒部市国際文化センター「コラーレ」

### 第10回 黒部市社会福祉大会を開催します

平成27年 7月11日(土) 13:30~17:00  
[会場] 黒部市国際文化センター「コラーレ」  
カーターホール  
※13:30以降のご入場はお断りします。

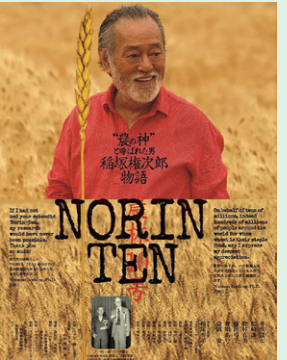
- #### 大会プログラム
1. 式典…社会福祉に貢献された方を表彰します
  2. 議事…地域福祉をさらに推進するために
  3. アトラクション…映画「NORIN TEN」上映

大会は赤い羽根共同募金の助成金を受けています。  
大会事務局【社会福祉法人黒部市社会福祉協議会】  
〒938-0022 黒部市金屋464-1黒部市福祉センター内 TEL.0765-54-1082 FAX.0765-52-2797  
主催/社会福祉法人黒部市社会福祉協議会、黒部市共同募金委員会、黒部善意銀行 共催/黒部市



#### 「NORIN TEN」 “農の神”と呼ばれた男 稲塚権次郎物語

9月からの全国公開の前に、県内で先行公開された稲塚秀孝監督作品。富山県南砺市(旧城端町)の貧しい農家の長男として生まれた権次郎。同じ境遇の人を救おうと、育種家として美味しく収量が高い米や小麦の研究に没頭し、ついには世界の食糧危機を救う「奇跡の麦」の基を作り上げる。妻を愛し故郷を愛した一人の人間を描く実話の物語。



**入場無料**

### ふくしスマイルワーカー

スマイル Vol.19



富山県生活協同組合  
けんせいきょう輝くろべ 介護福祉士  
山田 孝子さん(60歳)  
送迎や食事・入浴などの介助、レクリエーションなどを行う

#### 今すごく楽しい、 目指しているものがここにある

日々の利用者との関わりの中で「一人ひとりと丁寧に関わりながらも、利用者同士の会話も生まれるよう話すことを心がけています」と語る山田さんは、人とのふれあいが大好きです。「利用者と共に過ごせる今の仕事が、すごく楽しいんですよ」と明るく話します。  
そんな山田さんが介護職に携わり始めたのは、ヘルパー資格を取得した50歳の時。子育てが落ち着いたことを機に、以前から興味があった介護の仕事に転職し、5年後には介護福祉士資格を取得したそうです。現在も介護の勉強に励み続けており、「年齢は関係なく、一生勉強ですね」と話す笑顔の奥に、仕事への情熱を感じました。

### チャリティー友愛セール

平成27年 7月25日(土)  
10:00~12:30  
[会場] 黒部市民会館 101会議室

#### 掘り出し物を見つけよう!

食器やタオル、洗剤、石鹸、衣類などなど  
盛りだくさんご用意しております!  
お誘い合わせの上お出かけください。

売上げ金の一部は、黒部市内のボランティア活動推進のために活用されます。  
主催/黒部市地区ボランティア部会協議会



黒部市社会福祉協議会に  
寄付をいただきました。  
ありがとうございました。  
●故 濱谷 ハツエ 様(生地)  
●故 田倉 六次郎 様(内山)

町内の会合や趣味の集まりに、黒部市福祉センターをご利用ください